



《よくある質問》

- 1) どのような国の人たちが集まるのですか？
→ 年により参加国は違いますが、南および東南アジアの国々です。近年の参加国はホームページの「国際研修とは」を参照してください。
- 2) 講師は誰ですか？
→ AHI の研修には「講師」はいません。参加者それぞれの持つ経験・知見・スキルが他の参加者の学びとなるように、参加者同士あるいは AHI スタッフがファシリテートし合い、そのプロセスを通じてリーダーシップを研鑽し磨きます。必要に応じ、特定の課題について専門に活動している/経験を持つ適切な人をリソースパーソンとして迎えることはあります。
- 3) 研修は、保健医療・衛生に関わる課題だけを扱うのですか？
→ AHI は、「健康」「保健」を広義に捉えています。身体だけでなく、精神、暮らし、などにおいて不健全・不健康な状態とならしめているあらゆる課題について議論し、考えます。したがって研修には、様々な対象・課題に取り組んでいる人たちが参加します。
- 4) 国際協力の海外現場経験がないのですが、応募資格はありますか？
→ はい。海外で活動した経験は必要条件ではありません。条件は今現在なんらかの地域・社会課題に関わる活動を日本で行なっていることです。
- 5) 研修生はどうやって選考しているのですか？
→ 元研修生の団体やそのネットワーク、職員が開拓した団体などに応募要項を送って募集します。4月半ばに募集を締め切り、応募のあった方の所属する団体の過去の実績や応募した方の学びの意欲や課題意識、性別や宗教などを考慮に入れて選考します。内容確認や英語およびコミュニケーション力^(下記⑨参照)の確認のため、スカイプ面接をすることもあります。その後、例年 6 月中旬に合否結果をご連絡します。
- 6) 応募書類は日本語で記入してもよいですか？
→ 英語でご記入ください。他国の候補者と同様の条件です。
- 7) コースの教材はありますか？
→ コースの目標や詳細の内容は参加者が決めていきます。決まった教材に沿って進めていく研修ではありません。必要に応じた資料が都度、準備/作成/配布されます。

- 8) 日本人は何人募集しているのですか？
→ 国別の人数枠は設けていません。最終参加者グループの多様性から判断します。
- 9) どの程度の英語コミュニケーション力が必要ですか？
→ 英語力は参加者により差異があります。研修中の共通言語ですので、検討条件のひとつとしてももちろん考慮しますが、英語そのものの精度や流暢性を問うものではなく、自分の考えや言いたいことを伝えようと努力・工夫をするコミュニケーション力を重視しています。
- 10) 英語以外のアジアの国の言語を話します。選考に有利になりますか？
→ 合否決定には関係しません。
- 11) Live-in-style って何ですか？
→ AHI の施設内に宿泊設備があり、研修期間中すべての研修生はそこで共同生活をします。朝食づくりや掃除など役割を決め、自分たちで日々の管理をします。異国・異文化の人たちとの生活からも多くの学びを得られることから、共同生活も研修の一部と考えています。
- 12) 毎日通うことが可能な距離なら宿泊しなくてもよいですか？
→ AHI の国際研修は宿泊型研修です。共同生活も大切な学びの場となりますので、必ず宿泊をしていただきます。
- 13) 1 週間のスケジュールはどんなですか？休みはありますか？
→ 基本は日曜日以外は研修をします。日曜日に課外体験日があることもあります。また、期間中には愛知県以外の地域への数泊の訪問研修も予定しています。日曜日にスケジュールが入った場合は、他の日で休むなど、1 週間に 1 日は必ず休みがあります。
- 14) AHI の周辺に公共交通機関や日常の買い物ができる場所はありますか？
→ 最寄り駅の名鉄豊田線黒笹駅は AHI から徒歩約 15 分です。駅には、スーパーマーケット、ドラッグストアが隣接しています。
- 15) 施設内で wifi は使えますか？
→ 共同の宿泊部屋とそのフロア以外は、Free wifi を利用できます。

他にもご不明な点・確認点などありましたら、お電話・メールでいつでもお問合せください。